

平成23年12月22日

お知らせ

鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ

西町・東町～材木町・湯所町区間（L＝530m） の電線共同溝が完了しました！

～ 防災＆歩行空間の確保＆
良好な都市景観の形成を目指して～

鳥取河川国道事務所では、防災及び歩行空間の確保、景観への配慮等を目的とした電線類の地中化（電線共同溝事業）に取り組んでおります。

このたび、平成18年度より実施している鳥取市内の『西町・東町～材木町・湯所町区間（L＝530m）』において電線共同溝の工事が11月末で完了しましたのでお知らせ致します。

なお、田園町区間は、早期完成を目指して、引き続き工事を行います。現場付近の住民の方々、道路利用者の方にはご迷惑をおかけしますが、ご協力を宜しくお願い致します。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

副所長（道路）

かくだ しんいち
角田 真一

【担当】 道路管理第二課長

たなか こうじ
田中 弘司

TEL（0857）22-8435（代表）

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス

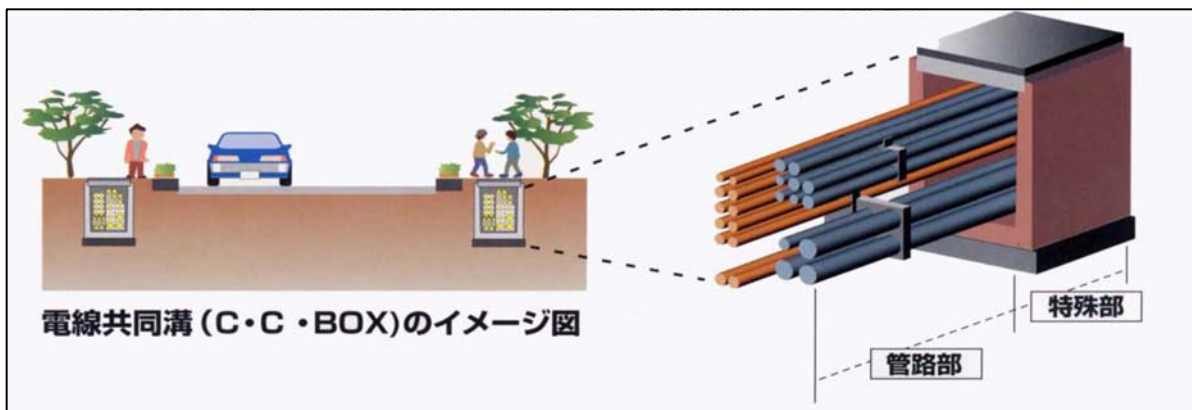
<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

電線共同溝事業の概要について

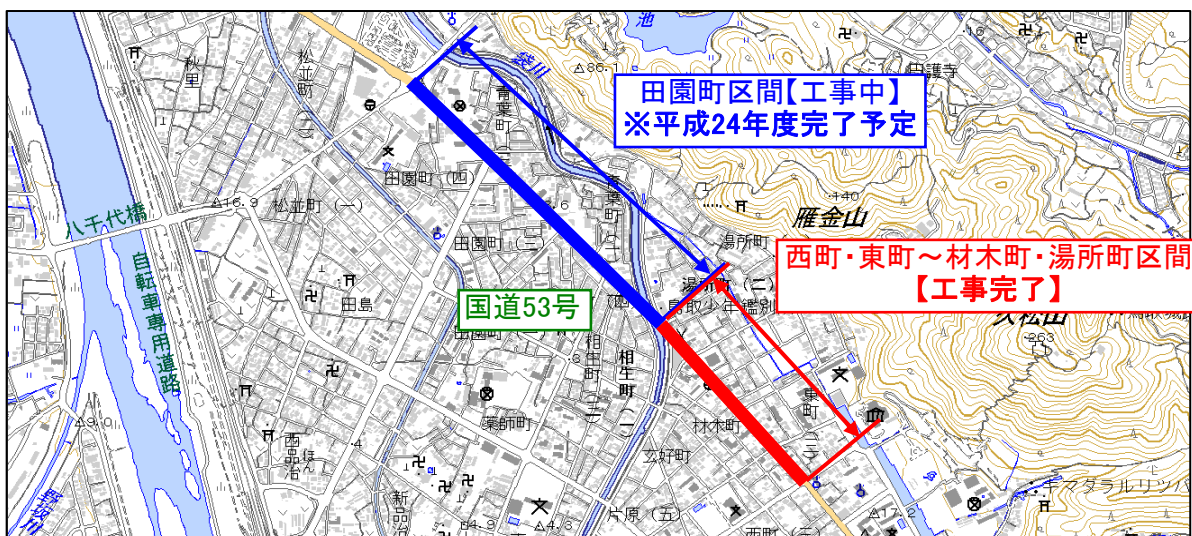
1. 整備効果

電線共同溝事業は、電柱に載せている電線を地中に埋めて防災機能の向上等を目指すもので、下記のような整備効果が期待できます。

- 都市防災機能の向上
- 安全で快適な通行空間の確保
- 都市景観の向上
- 情報通信ネットワークの信頼性向上
- 工事等による工事規制の減少



2. 位置図



※平成24年度に電柱を撤去する予定です。

3. 写真

○工事完成前（鳥取市材木町・湯所町付近）



○工事完成後（鳥取市材木町・東町付近）

